

特別講演会

Consciousness and Ascription: Emerson and the Lonely Subject

講師 Michael J. Colacurcio (UCLA)

司会 巽孝之/Takayuki Tatsumi (本塾文学部教授)

* 使用言語英語・通訳無し、入場料・事前予約不要
お問い合わせ: geibungakkai@yahoo.co.jp

リスポンダント

- ◆ 冨塚亮平/Ryohei Tomizuka
(本塾大学院博士課程)
- ◆ 小泉由美子/Yumiko Koizumi
(本塾大学院博士課程)

2018年6月27日(水) 16:00～
慶應義塾大学三田キャンパス
北館第二会議室

講師紹介 マイケル・J・コラカチオ/Michael J. Colacurcio

カリフォルニア大学ロサンゼルス校英文科教授

(Distinguished Professor, UCLA)。初期アメリカから19世紀末アメリカ文学思想史、歴史批評専攻。ピューリタニズムへの深い造詣をもとにしたアメリカン・ルネッサンスの作家たち、特にナサニエル・ホーソーンに関する歴史的研究で著名。本講演では近々刊行予定の超越主義思想家ラルフ・ウォルド・エマソン論の一章を披露。主要著書に *Godly Letters: The Literature of the American Puritans* (2016), *Doctrine and Difference: Essays in the Literature of New England* (1997), *The Province of Piety: Moral History in Hawthorne's Early Tales* (1995)

主催 慶應義塾大学アメリカ学会

共催 慶應義塾大学藝文学会、科学研究費 18H00654 基盤研究 (B)

メイフラワー・コンパクトにおける排除/包括の理論と環大西洋文化の再定位

